



真名子駐在所だより 令和8年5月号

連休中における山岳遭難の防止

山の空気や緑がさわやかで登山者が多くなる季節です。それに伴い、山岳遭難の発生が懸念され、特に連休期間中は、全国的に山岳遭難が多発する傾向にあります。

山はまだまだ気温が低く雪が残る場所があるほか、寒風が吹きすさぶなど厳しい環境もありますので、登山計画や装備が不十分だと命に関わる場合もあります。

そこで、山安全に登山を楽しむためのポイントなどを紹介します。

○ 登山する前に・・・

- ★ 事前に登山ルートを確認して、各自の経験、技術、体力などに応じた無理のない登山計画を立てましょう。
- ★ 単独登山は控え、複数で登山しましょう。
- ★ 登山計画書や登山カードを提出し、家族などにも登山コースや帰宅時間を教えておきましょう。
- ★ 登山届受理システム「コンパス」、登山地図アプリ「ヤママップ」や「ヤマレコ」もご活用ください。
- ★ 日帰り登山でも、登山地図や防寒着、雨衣、非常食、照明具、ツェルト（簡易テント）携帯電話の予備バッテリー、熊よけ鈴、熊撃退スプレーを必ず携帯しましょう。



コンパス ヤママップ ヤマレコ

悪質商法の被害に遭わないため ～悪質業者はう・そ・つ・き～

不用品買い取りや訪問販売等の相談が数多く寄せられます。

このような業者の中には、「悪質商法」といって、商法自体に違法又は不当な手段方法が組み込まれたものが紛れ込んでいます。

一人で判断せず、落ち着いて対応してください。

「う」～うまい話を信用しない！

うまい話、絶対もうかる話には、必ず大きな落とし穴…

「そ」～そうなんする！

ひとりで判断せず、家族・知人・相談機関に相談を

「つ」～つられて返事をしない！

すぐに契約しない！

悪質業者は、言葉巧みにすぐ契約するように迫ってきます

「き」～きっぱり！ はっきり！ 断る！

あいまいな返事をせず、キッパリ！ ハッキリ！ 断る！



☆ 不安を感じたとき、被害にあった時の相談窓口 ☆

- 最寄りの警察署または警察本部
- 警察相談専用電話（「#9110番」）
- 県の消費生活センターまたは市町の消費生活相談窓口（消費者ホットライン「188番」）